

# 千葉市未来の科学者育成プログラムジュニア 放射線研究体験～目に見えない放射線をキャッチしよう！～

日時 令和5年12月25日(月) 13:30～16:00  
会場 千葉市科学館8階 科学実験室B  
講師 公益財団法人日本分析センター 今野 裕太先生  
加速キッチン合同会社・早稲田大学理工学術院総合研究所 田中 香津生先生  
受講対象学年 小学校3年生および4年生 参加した受講生 7名

## 放射線って何だろう？

最初に田中先生から放射線とは何か、どうやって測定するのかを学びました。

霧箱を使って放射線を見てみよう！



## 実験装置の組み立て作業

まずは、放射線を検出する装置を自分達で組み立てました。

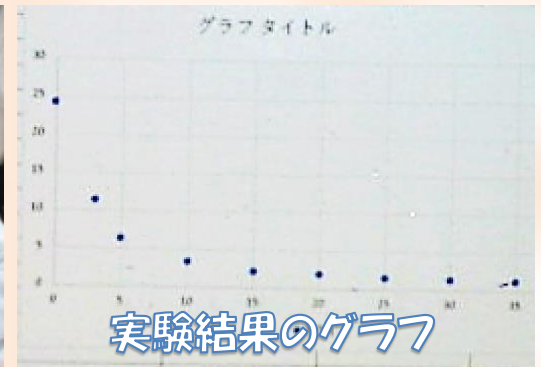
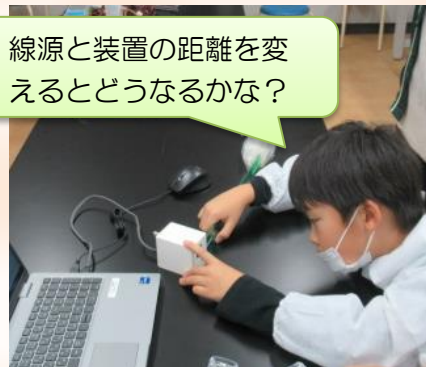
外から光が入らないようにテープをしっかりと巻いてね。



みんな真剣に実験装置を組み立てています

## 放射線について研究します

組み立てた実験装置を使い、放射線の研究をスタート！班ごとにテーマを変えて実験を行いました。



## 研究結果を発表します

班毎の研究結果を発表しました。わかったことをみんなの前で説明します。

距離を離していくと放射線は少なくなりました。



### ◆参加した児童の感想

- 放射線の調べ方がわかった。温泉の中にあるものから放射線が出ていて、測定器がたくさん反応していて不思議でした。
- 初めて放射線について学習して、いろいろわかりました。最後の話で中高生の人達が飛行機や富士山に測定器を持って行って試したりしているのを聞いて、自分もやりたくなりました。また違った放射線の話も聞いてみたいです。
- 全員が好きなように実験をして、みんなが違うグラフになるような授業は初めてで、こんな授業をする先生は素晴らしいなと思いました。
- 放射線のことがいっぱいわかって、もっとやりたくなりました。またやりたいです。

### ◆参加した保護者の感想

- 3年生には難しい内容で集中が続くかなと思いましたが、最後まで楽しそうに取り組んでいて驚きました。自分で考えて実験するのはあまりない機会だったのでよかったです。
- 貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。実験装置を組み立てるところからはじめ、その装置を使って実験をし、その結果を発表/考察するというのは、小学生(中学年)ではなかなか、経験することが難しいと思うので、とてもよい機会をいただいたと思います。また参加できる機会に恵まれると嬉しいです。本日はありがとうございます。
- 普段の生活、小学校の授業等では、受けられない授業だったので、とても面白かったです。「自分で装置を作り、実験し、発表する」が、実験なので上手くグラフが下がらなかったりするのを、どう考察していくのかを学べたのは、ありがたい経験でした。周りに先生が沢山いたので、とても贅沢な授業でした。ありがとうございました。